

八女市未来づくり協議会

～まちづくり団体の情報誌 第4号～

発行：八女市総務部 地域支援課 TEL0943-23-1224



先進地視察研修（熊本県：芦北町にて）

八女市未来づくり協議会では、平成25年12月4日～5日にかけて、熊本県水俣市の「水俣病資料館」と元気な村づくりに取り組んでいる越小場（こしこば）地区の2ヶ所を視察しました。参加者は、各地区のまちづくり協議会の役員と市職員の総数51名。1日目は「水俣市立水俣病資料館」を訪れました。ここでは、語り部で水俣病患者でもある杉本雄氏より、水俣病がもたらした歴史と現状、水俣病患者の受けた痛みや差別など、悲惨な公害についての体験談を聞くことができました。

2日目は、水俣市が「元気村づくり条例」を制定し、条例に基づき「村丸ごと生活博物館」として活動している、越小場地区を訪ねました。「村丸ごと生活博物館」とは、村人が集落を案内する村めぐり、地域の家庭料理が食べられる食めぐり、昔ながらの道具を作る技術めぐりの体験など、地区の自然や生活文化遺産、産業遺産など、知識や技も含めて村の生活を丸ごと訪問者に見てもらおうと言うもので、現在4地区が指定されています。

視察した越小場地区は、全世帯110戸、人口240人余り。山あいの自然豊かなのどかな地域で、市担当者から「村丸ごと生活博物館」の制度や概要についての説明を受け、越小場地区の代表である本井道弘氏から集落の案内をしていただきました。指定地区には村の案内をする「生活学芸員」と料理や生活技術を得意とする「生活職人」が居て、それぞれ集落の人たちが担っています。

散策しながら越小場地区のありのままの状況を見学後、「生活職人」（女性3名）の皆さんによる地元産を使った料理をバイキングの形で食し、参加者もなつかしい料理、めずらしい料理に舌鼓を打ち談話が弾みました。今回の視察研修で参考になったことは、村丸ごと生活博物館を受け入れたことにより、特別に自慢できるような資源も無い中で訪問者が増え、経済効果も加わり村人も元気と誇りを持ち、村もどんどん変化してきていることです。今後、八女市のまちづくり協議会においても参考にしていきます。

《会長あいさつ》 未来づくり協議会会長 草場 雄二郎

合併4年を迎え未来づくり協議会も正念場となってきました。合併後も、人口減少や少子高齢化は続き、行政区や地区の役員が不足しています。そのため、現行政区単独では、さまざまな事業を継続することが困難になる地域も現れてくると思われます。今後は、現21校区（地区）が行政の事業体として動き出す日もそう遠くないと思われます。

現在、14のまちづくり協議会が地域振興計画の策定に着手しています。地域振興計画の策定で、地域に一体感と夢が生まれます。また、活動の見直しや新たな取り組みの導入など、地域にあった活動を進めることができます。皆様のご協力をお願いします。



平成25年度未来づくり協議会の取組み

開催日	事業名	事業の詳細	参加者
平成 25 年 4 月 24 日	第 1 回役員会	○平成 25 年度 「第 1 回未来づくり協議会」要領検討	会長、副会長 事務局
5 月 29 日	未来づくり協議会総会 (第 1 回 未来づくり協議会)	○平成 25 年度役員体制について ○平成 25 年度事業計画・予算について ○市執行部との意見交換会	協議会委員 市執行部 事務局、支所
8 月 28 日	第 2 回役員会	○「地域づくり研修会」及び「先進地視察研修」 について	会長、副会長 事務局
10 月 16 日	第 3 回役員会	○「地域づくり研修会」役割分担及び「先進地 視察研修」について	会長、副会長 事務局
10 月 16 日	平成 25 年度 「地域づくり研修会」	○地域づくり活動事例発表 (2 団体) ・白木地区地域振興会議 ・星野地区まちづくり協議会 (星野地区いきいき振興会) ○講演会 ～ないものねだりをやめてあるもの さがし～「地域を元気にする地元学のすすめ」 講師：地元学ネットワーク 主宰 吉本哲郎 氏	来賓 (市長、議長) まちづくり協議会 構成員、公民館長、 議員、区長、市民 (104 名)
12 月 4 日 ～5 日	先進地視察研修 (1 泊 2 日)	○地域づくりに関する先進的事例調査 ・熊本県水俣市水俣病資料館 ・熊本県水俣市丸ごと博物館 (越小場地区)	協議会委員 事務局 支所
平成 26 年 1 月 22 日	第 4 回役員会	○視察研修の総括及び「第 2 回未来づくり協議 会」要領・未来づくり協議会規約等の検討	会長、副会長 事務局
2 月 7 日	第 2 回 未来づくり協議会	○未来づくり協議会事業を振り返って ○市執行部との意見交換会	協議会委員 市執行部 事務局、支所
3 月 1 日	情報誌の発行	未来づくり協議会事業報告	(全戸配布)

地域づくり研修会

期日：平成 25 年 10 月 16 日開催

場所：おこなす八女はちひめホール



《第 1 部》 地域提案事業を実践してきた事例発表

◆白木地区地域振興会議 「発表者：入江博司さん」

◇3 大イベント、スポーツフェスティバル・敬老会・白木秋の収穫祭の紹介と、白木コミュニティセンターのグラウンド整備事業【不要遊具の撤去・グラウンドの改修・健康遊具等の設置】について報告。

◆星野地区いきいき振興会 「発表者：氷室武公さん」

◇神々伝説が伝わる聖地「室山地区」の奇岩群や巨木の自然景観をパワースポットとして紹介。また、歴史文化・観光交流の視点から実施した登山道整備や、遊歩道の看板・案内板の作成設置について報告。

《第 2 部》 講演会

◆演題：～ないものねだりをやめてあるものさがし～「地域を元気にする地元学のすすめ」

講師：地元学ネットワーク 主宰 吉本哲郎 氏

◇水俣の負のイメージを変えるための『地区環境協定』や『村丸ごと博物館』などの取り組みについて説明。「愚痴より自治」の精神のもと、「人」「地域」「経済」の 3 つが元気な地域づくりを助言。